

## 『 固体の表面・界面における電子励起状態と緩和過程の研究 』 研究会プログラム

[昭和61, 62年度科学研究費総合研究(A)]

昭和63年1月12日(火)～14日(木) 福島市飯坂町「青嵐荘」洋会議室(2階) [Tel. 0245-42-4535]

12日(火)

	(講演時間)	《○印は登壇者》
14:40-14:50 挨拶, 経過報告	10分	後藤 武生 (東北大・理)
14:50-15:50 バンド・ギャップを貫く緩和過程とその表面・界面効果	50分	豊沢 豊 (中央大・理工)
15:50-16:40 GaAs(110)表面の内殻励起子による共鳴光電子放出	40分	竹田 康彦, ○張 紀久夫 (阪大・基礎工)
16:40-17:35 励起子の量子サイズ効果と光学的性質	45分	○篠塚 雄三, 松浦 満 (山口大・工)

◆懇親会 (18:00-21:00 3階 和会議室)

13日(水)

◆朝食 (7:30-8:30 2階 食堂)		
9:00-10:00 アントラセン結晶の表面励起子ポラリトンと超輻射	50分	○野末 泰夫, 河原田 美穂, 後藤 武生 (東北大・理)
10:00-11:00 薄膜中の励起子ポラリトンに対するABC-理論と ABC-free理論	50分	○石原 一, 張 紀久夫 (阪大・基礎工)
◆休憩 (10分)		
11:10-12:00 表面に於ける無輻射遷移過程 - Photo-Calorimetric Detection	40分	近藤 泰洋 (東北大・工)
◆昼食 (12:00-13:00 2階 食堂)		
13:00-13:50 $Cd_{1-x}Mn_xTe$ 薄膜の磁気光学効果	40分	○小柳 剛, 松原 覚衛 (山口大・工)
13:50-14:45 半導体微粒子の界面(表面)と光学的性質	45分	○新井 敏弘, 鴨川 弘幸, 藤村 秀彦, 梅津 郁朗 (筑波大・物工)
14:45-15:40 塩化第一銅微結晶の励起子	45分	○伊藤 正, 岩淵 康夫 (東北大・理)
◆休憩 (15分)		
15:55-16:50 ハロゲン銀微結晶の表面現象	45分	神前 熙 (富士フィルム足柄研)
16:50-17:40 アモルファス・シリコンのシリサイド化	40分	新井 敏弘, ○河津 祐之介, 飯岡 満, 工藤 博 (筑波大・物工)
17:40-18:10 トンネル接合の光放出	20分	○上原 洋一, 竹内 厚, 渡辺 純一, 鈴木 健一, 潮田 資勝 (東北大・通研)
◆夕食 (18:30-20:00 2階 食堂)		
20:00-20:30 第3回II-VI化合物国際会議(1987.7, モントレー) 参加の感想	30分	国府田 隆夫 (東大・工)
◆懇談会 (20:30- 3階 和会議室)		

14日(木)

◆朝食 (7:30-8:30 2階 食堂)		
9:00-9:55 電荷移動錯体型有機超伝導体	45分	○斎藤 軍治 (東大・物性研) 井口 洋夫 (分子研)
9:55-10:50 ポリジアセチレン薄膜の光物性	45分	国府田 隆夫 (東大・工)
◆休憩 (10分)		
11:00-11:55 Charge transfer 効果と SERS の機構	45分	○山田 晴河, 鳥羽 和弘, 中尾 好子 (関学大・理)
◆昼食 (12:00-13:00 2階 食堂)		
13:00-13:55 金属表面上に吸着した有機分子のラマン散乱	45分	○水谷 五郎, 坂本 謙二, 潮田 資勝 (東北大・通研)
13:55-14:50 電極反応と SERS	45分	○佐々木 芳朗, 仁科 雄一郎 (東北大・金研)